

提案の内容及び採否の結果

提案の題名	武蔵村山市の魅力UPに向けた観光施設、イベントに関する提案
提案の内容	<p>武蔵村山市は狭山丘陵の豊かな自然、また地元特産のかてうどん、大島紬など伝統工芸等がさかんである。一方これらは将来世代を担う30代特に若者には十分な浸透ができていない。</p> <p>そこで、市の出身である有名ゲームディレクター、桜井政博氏の協力を仰ぎ、コラボイベント、イオンモール内のテーマパーク設営等を行い、観光面で市を活性化、さらにeスポーツやプログラミング教育とつなげることで、教育の充実、拡大市場で活躍する企業や創業支援に繋げ、ソフト面での市政の強化に貢献するよう考えている。</p>
提案の効果	<p>短期効果：市の魅力を向上させる観光資源醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 武蔵村山市の知名度、地域ブランドの向上 ● 市民のロイヤリティの向上 ● 市街住民からのモノレール需要の醸成、向上 ● 元来の伝統資産とのコラボによる知名度向上 <p>長期効果：市政のサステナビリティ向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 成長市場における人材教育の発展による生産年齢人口向上 ● 企業誘致等による税収面での向上
採否	趣旨採用
採否の理由	<p>御提案の実施により、若年層を対象とした市の魅力の発信につなげ、観光面で市の活性化を促進するとともに、ゲームを通じて子どもたちにeスポーツやプログラミングへの関心を醸成させ、学校教育におけるプログラミング教育の充実を図ることが期待できます。</p> <p>しかしながら、テーマパークの設置については、公益性が高いものとは言えず、採算性の観点からも市が取り組む施策として実施するのは適当でないこと、ゲームキャラクターの使用に当たっては、権利関係の調整が必要となること、学校教育における授業時数は定まっており、eスポーツの取り入れやプログラミング教育の拡充には校長会との調整や授業時数の確保が必要であることなどから、実施に向けて解決すべき一定の課題があると判断いたしました。</p> <p>よって、所管課におきまして実現可能性や効果的な実施方法等を検討する必要がありますので、趣旨採用とさせていただきます。</p>